

- 施工店様へのお願い
- この施工説明書、PC-4PBの取扱説明書、分電盤付属の説明書をよくお読みの上、正しく施工してください。
 - 有資格者以外の電気工事は、危険ですので絶対に行わないでください。
 - 施工完了後は、この施工説明書を使用者様へお渡しください。

安全上のご注意

けがや事故防止のため、以下の点は必ず守ってください。

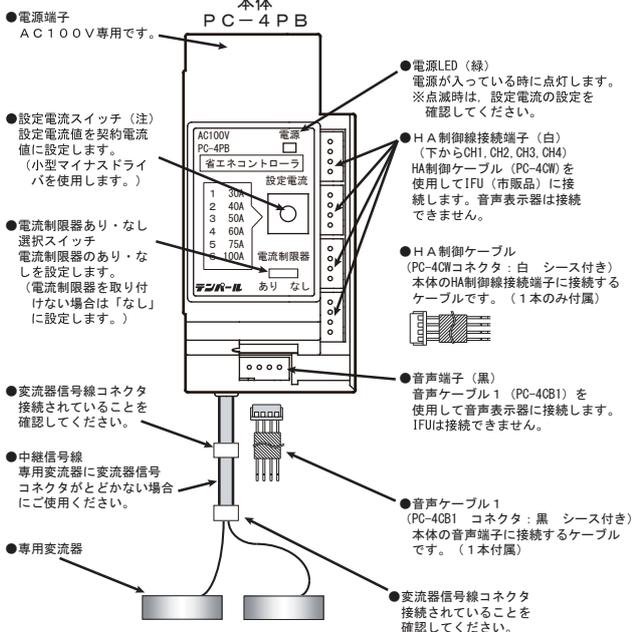
警告	<ul style="list-style-type: none"> ●感電や火災の原因になります。 ・施工・点検時には、必ず主電源を切ってください。感電の原因になります。 ・電源はAC100V専用です。AC200Vに接続した場合、破損や発熱・発火の原因になります。
注意	<ul style="list-style-type: none"> ●けがのおそれがあります。 ・コントロール対象の回路に接続する電気機器は、電気が自動的にON/OFFした場合、危険な状態になる電気機器は接続しないでください。けがのおそれがあります。

■施工上のご注意

- 本製品は、弊社製住宅用分電盤 パールテクト専用です。弊社製の他の分電盤、他社製分電盤には取り付けできません。無理に取り付けた場合、火災のおそれがあります。
- 住宅用分電盤への取り付けは、分岐ブレーカの取り付けと同様に、所定位置に確実に取り付けください。取り付け後は、ロックレバーが押し下げられていることを確認してください。
- 本体に接続する電気機器と、制御の順序は、使用者様とご相談の上、選定してください。
- 接続できる電気機器は日本工業規格JEM1427「ルームエアコンHA端子」に適合したJEMA標準HA端子-Aまたは^{HA}JEM-Aの表示を有する電気機器のみです。接続方法については、電気機器メーカーの説明書（ない場合は電気機器メーカーにお問い合わせください）や住宅用分電盤の取扱説明書を必ず確認してください。
- 本体の設定電流値と契約電流値（電流制限器または、主幹漏電遮断器の定格電流値）が一致するようにセットしてください。設定電流値と契約電流値が異なる場合には、使用電流値を正確に読みとれず、正常に動作しません。また、契約電流値の変更があった場合は、必ず設定電流値と契約電流値が一致するようにセットしなおしてください。
- 専用変流器を主幹漏電遮断器の一次側に取り付けるときは、変流器の方向性を間違えないように取り付けてください。取り付け後は、本体と専用変流器の変流器信号線コネクタが、確実に接続されていることを確認してください。接続されていない場合、電流値を読みとれず正常に動作しません。

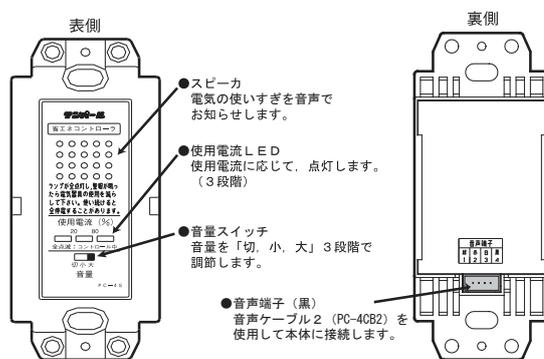
■各部の名前とはたらき

◆本体 (PC-4PB)

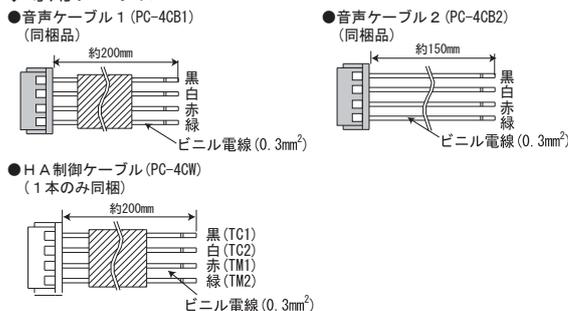


(注) 設定電流スイッチの切り替えは確実に行ってください。電源LEDが点滅する場合は、設定電流スイッチが正常に設定されていませんので再度設定を行ってください。スイッチが目盛りの中間位置になっている場合には、正しい位置に設定してください。また「●」の位置には設定しないでください。

◆音声表示器 (PC-4S)



◆専用ケーブル



■IFU (市販品) について

- 推奨IFU
 - ・東芝ライテック株式会社 型番 NDG8701 (WW)
 - ・パナソニック株式会社 型番 WTF47204, WTF47214
- (その他JEM-A規格に準ずるIFUが使用可能です。十分に動作確認を行ってご使用ください。)

電線色	東芝ライテック(株)	パナソニック(株)	JEM-A規格
黒 (TC1)	CA 1	TC 1	CA 1
白 (TC2)	CA 2	TC 2	CA 2
赤 (TM1)	TA 1	TM 1	MA 1
緑 (TM2)	TA 2	TN 2	MA 2

注: 電気機器によっては、IFUと電気機器の間にオプションパーツが必要な場合があります。詳細は電気機器メーカー様にお問い合わせください。

■同梱品

- 本体 (PC-4PB) 1台
- 音声表示器 (PC-4S) 1台
- 専用変流器 1セット
- HA制御ケーブル (PC-4CW) . . . 1本 (コネクタ: 白 シース付き) CH2以降の電気機器を接続する場合には、電気機器の台数分を別途ご購入ください。
- 音声ケーブル1 (PC-4CB1) . . . 1本 (コネクタ: 黒 シース付き)
- 音声ケーブル2 (PC-4CB2) . . . 1本 (コネクタ: 黒 シースなし)
- 中継信号線 1本
- 注意銘板 1枚

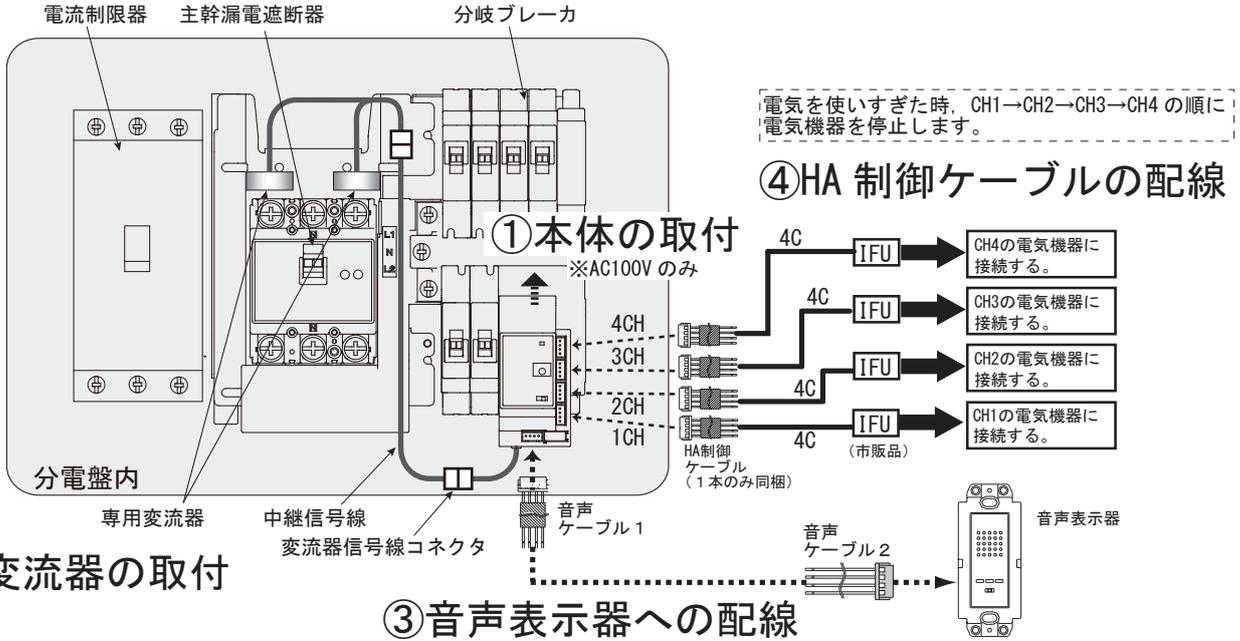
■仕様

項目	仕様
本体 (PC-4PB)	
定格設定電流	30, 40, 50, 60, 75, 100A 設定電流スイッチで切替可能
電気方式	単相2線式/単相3線式
電源方式	AC100V (50/60Hz)
電流検出方式	電流制限器あり L1相とL2相のベクトル合成和電流を検出 電流制限器なし L1相とL2相の各電流値のいずれか大きい値を検出
制御回路数	4回路 (HA機器4回路)
使用温度範囲	-10°C ~ +40°C
使用湿度範囲	90%RH以下 (ただし、結露のない場合)
消費電力	待機時: 0.5W, 警報時: 1W

項目	仕様
音声表示器 (PC-4S)	
音量調節	「切、小、大」音量スイッチで切替可能
音圧	音量スイッチ「大」時最大音圧 70db以上 (1m地点)
音声警報	電気の使いすぎです
使用電流レベル表示	LEDによる3段階のレベル表示

施工方法

■基本配線図（例：電流制限器ありの場合）電流制限器なしの場合も同様です。



①本体の取付

- 住宅用分電盤への取り付けは、分岐ブレーカの取り付けと同様に、所定位置に確実に取り付けてください。取り付け後は、ロックレバーが押し下げられていることを確認してください。※取付回路の電圧がAC100Vであることを確認してください。AC200Vを印加すると本体が故障します。

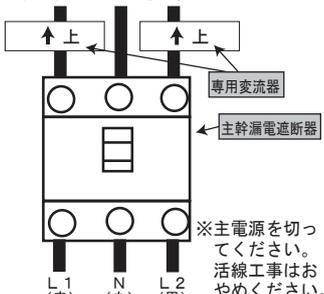
②専用変流器の取付

- 専用変流器を主幹漏電遮断器1次側のL1側とL2側に取り付けてください。専用変流器には方向性があります。取り付けの際には、変流器の「矢印」が上になるように取り付けてください。

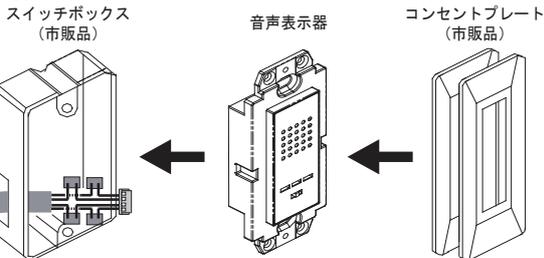
変流器の接続確認について

施工後は、必ず変流器の接続確認を行ってください。

- 変流器接続確認方法
 - 1. ドライヤーなどの電気使用量の大きい電気機器の電源を入れます。
 - 2. 音声表示器の使用電流LEDを確認し、表示が変わることを確認してください。
- 注. 使用電流LEDの表示が変化しない場合は、変流器の接続が確実に行われていない可能性がありますので、再度変流器の接続を確認してください。



■音声表示器の取付

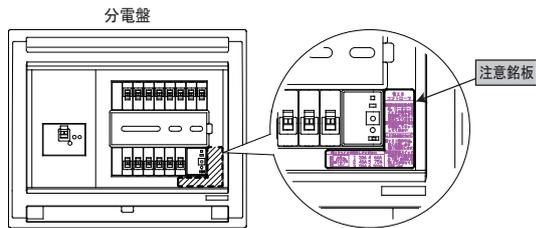


- スイッチボックス (市販品)
 - ・JIS C 8435スイッチボックス(浅型、深型)が使用可能です。
 - 注: 音声表示器と同一スイッチボックス内で強電線(コンセントの配線など)を配線する場合には、絶縁セパレータが必要です。

- コンセントプレート (市販品)
 - ・組み合わせ確認済みの形式
 - ・東芝ライテック株式会社 NDG5413
 - ・神保電器株式会社 HBP-3U
 - ・パナソニック株式会社 WTF7003, WTF8003 (その他、同等品についても使用可能です。)

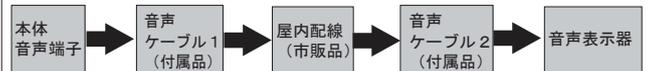
■注意銘板の貼付

- 下図を参考に、注意銘板を貼ってください。



③音声表示器への配線について

本体より次の順に配線を行ってください。

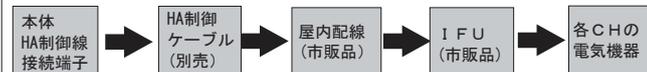


注意事項

- 音声ケーブル1から音声ケーブル2に接続する際の屋内配線は、次の種類の電線をお使いください。
 - 推奨: 4心VCTF線 0.3~0.5mm²程度
 - 使用可: 4心AC線 4心CPEV線など
- 音声ケーブル1、音声ケーブル2を屋内配線を接続する際には、圧着端子などを使用して確実に接続してください。
 - 圧着端子例: 住友3M 電力用エレメントコネクタ 557

④HA制御ケーブルの配線について

本体より次の順に配線を行ってください。



注意事項

- 本体からIFUまでの配線は、30m以内で配線してください。
- HA制御線接続端子に接続できる電気機器は日本工業規格JEM1427「ルームエアコンHA端子」に適合したJEMA標準HA端子-Aまたは「HA端子」の表示を有する電気機器のみ使用できます。接続方法については、電気機器メーカー様の説明書(ない場合は電気機器メーカー様にお問い合わせください)や住宅用分電盤の取扱説明書を必ず確認してください。
- HA制御ケーブルは1本のみ同梱しています。HA制御機器が増加する場合は別途ご購入ください。
- HA制御ケーブルからIFUに接続する際の屋内配線は、次の種類の電線をお使いください。
 - 推奨: 4心VCTF 0.3~0.5mm²程度
 - 使用可: 4心AC線、4心CPEV線など
- HA制御ケーブルと屋内配線を接続する際には、圧着端子などを使用して接続してください。
 - 圧着端子例: 住友3M製 電力量エレメントコネクタ 557

■テスト動作について

施工後は、必ずテスト動作による動作確認を行ってください。

●テスト動作起動方法

- ・コントロール対象の回路に接続された電気機器の電源を全てONにします。
- ・「電流制限器あり・なしスイッチ」を、違うポジションに移動し、3秒以内に元のポジションに移動するとテスト動作を開始します。

●テスト動作内容

- ・本体の電源LEDが高速で点滅(0.2秒間隔)します。
- ・CH1→CH2→CH3→CH4の順に電気機器を自動的にOFFした後に、CH4→CH3→CH2→CH1の順に電気機器を自動的にONします。
- ・本体と接続された音声表示器から音声メッセージを出力します。

*注意事項

- ・テスト動作は約30秒~1分程度かかります。
- ・(コントロール回路に接続された電気機器の数によってテスト動作時間は変化します。)
- ・電気機器が接続されていない場合、制御をスキップします。

商品および取扱説明書の内容についてご不明な点がございましたら、弊社技術問い合わせ窓口までお問い合わせください。

広島市南区大州三丁目1番42号

テンパール工業株式会社
http://www.tempearl.co.jp/

技術問い合わせ窓口

TEL (082) 287-9110 FAX (082) 283-4534
受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00 (弊社営業日)